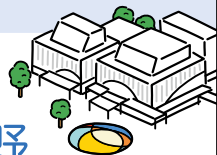




⑤文化・スポーツ分野



2030年の 目指す姿

歴史に育まれてきた多彩なしずおか文化に
誇りと愛着を持ち、スポーツ・学びを通して一人ひとりが
輝き続けるまちを実現します

文化活動やスポーツ、生涯学習は、人々の心を豊かに、
体を健やかにします。また、活動の中で出会った仲間との
交流は、新たな活動や交流を創造し、地域に活気をもたらし、
まちづくりに活かされる大きな原動力となります。

本市では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技
大会を契機に築いたホストタウン相手国・地域等との交流
のほか、ホームタウンチームとの連携により、スポーツへの
関心が高まっています。また、世界レベルの文化事業の実
施などにより、市民が日常的に文化に触れる機会が増加
するとともに、歴史博物館の開館により、静岡特有の歴史
を身近に感じられる環境が整っています。さらに、生涯学

習を行う市民の増加に伴い、リカレント教育^(※1)やリスクリ
ング^(※2)等、学び直しの機会の充実が求められています。

こうした現状を踏まえ、スポーツを通じた交流の促進
や、市民一人ひとりがスポーツを「する・みる・ささえる」こ
とができる機会の創出、価値ある本市の歴史を守り伝え、
今を生きる人々の活動等を通じた新たな文化の創造、学
習機会の充実や学びの場の環境整備、学びの成果を地
域で活かすための支援などに取り組む必要があります。

そこで、歴史に育まれてきた多彩な文化に誇りと愛着
を持ち、スポーツ・学びを通して市民一人ひとりが輝ける
まちの実現を目指します。

分野を代表する指標

スポーツが盛んな
まちだと思ふ市民の割合

R4 現状値: 63.1%

R8 目標: 65.3%

R12 目標: 70.0%

※静岡市市民意識調査

歴史・伝統文化や地域の魅力が
感じられるまちだと思ふ市民の割合

R3 現状値: 58.9%

R8 目標: 66.0%

R12 目標: 70.0%

※所管課によるアンケート調査

生涯学習を行っている
市民の割合

R3 現状値: 53.7%

R8 目標: 62.0%

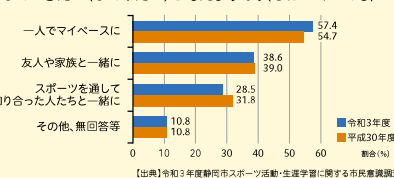
R12 目標: 70.0%

※所管課によるアンケート調査

現状と課題

多種多様化する需要に応じたスポーツに
親しむための機会の創出や環境整備

あなたは、これからどのような人たちと運動・スポーツを
していきたい(してみたい)と考えますか。(〇はいくつでも)

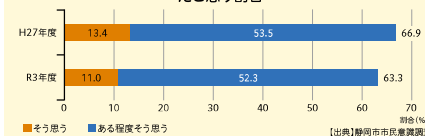


近年、市民がスポーツに求めるものは、価値観やライフスタイル
の変化から多種多様化しています。また、時間・場所を選ばず自分
のペースでできるスポーツの需要が高まっています。このような需
要の変化に応じ、誰もがスポーツに日常的に親しむための機会を
創り出すこと、環境の整備が求められています。

さらに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等
における合宿誘致及び交流事業等の実施や、ホームタウンチームと
の連携により、スポーツに対する市民の関心が高まりました。そこ
で、これまで培った交流等を一過性のものとせず、継続的な取組
にいく必要があります。また、ホームタウンチーム特有の強みを
活かした更なる取組の推進が求められています。

歴史への関心の低さと
伝統文化の担い手の不足

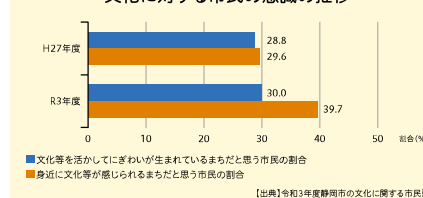
「静岡市が歴史・文化を身近に感じることができるまち」
だと思ふ割合



静岡市歴史博物館や駿府城跡天守台野外展示といった歴史文
化の魅力発信の拠点整備が進んでいる他、久能山東照宮や静岡浅
間神社などの有形文化財の保存修理の支援を推進してきましたが、
「静岡市が歴史・文化を身近に感じることができるまち」だと思
う市民の割合が減少しており、歴史に対する市民の関心が高まっ
ていません。また、人口減少・高齢化・過疎化による後継者不足が進み、
無形民俗文化財をはじめとした地域の歴史文化や伝統の維持存続
は喫緊の課題となっています。歴史文化の国内外への魅力発信に
よりシビックプライド^(※3)を醸成するとともに、保存・継承及び活用
の推進を通じた地域の歴史文化の魅力向上が求められています。

文化等を活かして賑わいが
生まれるまちだと思ふ割合の伸び悩み

文化に対する市民の意識の推移

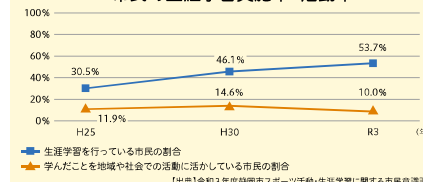


まちなかや文化施設では、文化事業が盛んに企画・開催され、子
どもから大人まで文化に触れる機会が創出されたことで、「静岡市
が幅広い世代が文化に触れる機会が増え、文化を身近に感じられ
るまち」であると考えている市民の割合が上昇しています。

一方で、こうした文化を活かして賑わいが生まれるまちだと思
う市民の割合は高まっておらず、気軽に文化事業に参加できる機会
の提供と情報の発信、文化を通じた交流の活性化が求められてい
ます。また、文化施設の中には開館後数十年が経過している施設も
あることから、老朽化に伴う再整備の他、文化活動を通じた居場所
づくりや誰もが心豊かな生活を営むことができるような環境整備
が求められています。

社会変化に対応するための学びと学んだ
ことを地域や社会に活かす市民の支援

市民の生涯学習実施率・活動率



生涯学習を行っている市民の割合は増加していますが、学んだこ
とを地域や社会に活かしている市民の割合や生涯学習施設の利用
者数は減少しています。誰もが気軽に学びやすい環境の整備と、学
んだ成果を活かすための支援が求められています。

また、人生100年時代の到来やDXの進展などの社会経済環境の
変化に対応するリカレント教育やリスクリングといった社会人の学
び直しの支援も必要となっています。

(※3) シビックプライド：都市に対する市民の誇り。「このまちをより良い場所にするために自分自身が関わっている」という当事者意識を伴う自負心のこと

政策と施策体系図

政策01 スポーツの力で誰もが健康で
心が満たされるまちづくりを推進します

施策1

誰もが楽しむことができる
スポーツの推進

- 各種スポーツ教室の開催
- 地域や他分野との連携によるスポーツ活動の推進

施策2

スポーツに日常的に
親しむための環境整備

- スポーツ施設等の整備
- スポーツ指導者やスポーツボランティア等への支援

施策3

スポーツを通した人々の
交流による地域の活性化

- 全国大会等の開催支援や合宿誘致
- ホームタウンチームとの連携・協働

政策02 文化を通じてつながる、
賑わいあふれるまちづくりを推進します

施策1

互いを受け入れ
誰もが文化に触れられる
機会の創造

- こども園訪問コンサートや親子コンサート
- 障がい者施設や適応指導教室等に向けたアウトリーチ事業
- ラウドヒル計画事業（市民によるオリジナル舞台作品制作事業）

施策2

市民が文化を通じて
生きる喜びを感じられる
環境づくりの推進

- 文化施設等の整備
- 文化施設でのボランティア活動
- まち劇スポット事業

施策3

国内外への情報発信の充実や
交流による新たな文化の
創造を通じたまちの賑わい創出

- 諸外国・都市との文化交流事業
- 朝鮮通信使交流
- 囲碁・将棋大会開催事業

政策03 静岡の歴史的価値をみがきあげ、
次世代に継承します

施策1

静岡の地域資源である
歴史文化の保存の推進

- 三保松原保全活用事業
- 史跡を保存・活用するための保存整備事業
- 文化財保存修理事業

施策2

価値ある静岡の
歴史文化の継承の推進

- 担い手育成と伝承事業、体験学習をはじめとしたシビックプライド醸成の推進
- 歴史博物館の管理運営

施策3

市民による静岡の歴史や
文化財の価値の共有と
活用の推進

- 特別史跡登呂遺跡活用事業
- 文化財特別公開事業
- 駿府城跡天守台野外展示事業

政策04 生涯にわたる学びを支援し、
まちづくりに関わる人材を育成します

施策1

誰もが気軽に学び、
互いに学び合える
機会の充実

- Reまなび講座（大人の学び直し）
- 大学連携事業の推進
- 生涯学習施設の事業拡充と利用促進

施策2

学びを地域や社会に
活かすための
支援の充実

- 静岡シチズンカレッジこ・こに【地域チャレンジ学部】
- 【キャリアチャレンジ学部】

施策3

「学ぶ」「活かす」の
循環を支える
基盤の充実

- 生涯学習施設の整備やデジタル化
- 生涯学習に関する情報発信
- 学習相談体制の整備

文化・スポーツ分野に関連するSDGsゴール

